

墨田区のお知らせ2011.6.21 NO.1642 (毎月1日・11日・21日発行)

すみだ

発行：墨田区(広報広聴担当) 公5608-1111代表 〒130-8640墨田区吾妻橋一丁目23番20号

2つの矩形が寄り添うシンボルは、墨田区在住・在勤者、企業やNPOなどと、区および区職員との協働・協治を表すものです。

- 2面以降の主な内容
- 2・3面…人と地域と環境にやさしい“節電生活”
- 4～6面…第34回隅田川花火大会の市民協賛者の募集
- 7・8面…講座・教室・催し・募集

すみだと全国の旬間歳時記

●6月29日

平成12年のこの日、区が長年にわたり進めている雨水利用の取組がICLEI(国際環境自治体協議会)から高い評価を受け、国際自治体環境賞の淡水管理部門で優秀賞を受賞した。



<http://www.city.sumida.lg.jp/>



笑顔あふれる土曜授業！(中和小学校で行われた“運動会の親子競技の練習”から)

育むのは、“心” すみだの「土曜授業」

区では、区立の幼稚園、小・中学校で、地域特性を活かし、子どもたちの心を育む「土曜授業」を行っています。この土曜授業を通して、健やかに成長する子どもたちを地域で温かく見守ってください。

土曜日は、「やさしさ」「思いやり」を学ぼう

子どもたちの学力や体力が低下してきているといわれている中、学習内容を充実させた「新学習指導要領」が全国的に実施されています。このことを受け区では、4月から区

立小・中学校で、今からは区立幼稚園で「土曜授業」を行っています。

今年度は、原則第3土曜日を標準として実施していますが、来年度からは、第1・第3土曜日を標準として行う予定です。

なお、「土曜授業」では、授業時間や授業内容等を各園・各学校で独自に設定することで、地域特性を活かした教育活動を展開しています。また、道徳等の授業や行事を土曜日に集中して行うことで、子どもたちの心の教育の充実を図っていきます。

学校、保護者、地域の皆さんが一体となって子どもを育むこの「土曜授業」に、ぜひ、ご期待ください。

【問合せ】教育委員会事務局指導室
公5608-6307

すみだの「土曜授業」の主な特色

- 地域の人材をゲストティーチャー(外部講師)として招いた授業(マナーや日本文化の伝承など)の実施
- 子どもと地域の方が触れ合える公開授業の実施
- 道徳の授業などを地域公開講座として実施
- 学校、保護者、地域が連携したセーフティ教室(非行・犯罪被害の防止のための学習)の実施



中和小学校4年生の図工の授業
立花中学校での携帯電話の使い方教室

土曜日に給食を食べられたら、もっといいな！

(写真左から)中和小学校 3年生 落合祐輔くん、赤池 佳緒梨さん
4年生 伊藤優輝くん、芳賀夏樹くん

はじめは、お休みの日に学校に行くのは、ちょっと嫌だなと思っていました。でも、始めてしまうと、ぜんぜん嫌ではなくなりました。もともと、学校は楽しいし、友達に会える日が増えたからです。また、お母さんや、お父さんが授業を見に来てくれたり、一緒に運動会の練

習をしてくれたりするのがうれしいです。

ただ、土曜授業は半日で終わってしまうので残念です。みんなと給食を食べられると、もっと楽しいので、授業の時間は月曜日から金曜日と同じでもいいかなと思います。



生きる力が育つといいですね 中和小学校在校生の保護者

(写真左から)金井由希さん、芳賀 あかねさん、伊藤 薫さん

土曜日に授業を行うと聞いたときは、月に1回であっても、家族で過ごせる大切な日が減ってしまうことに少し抵抗を感じました。でも、始めてみると、土曜授業は、良いものだと思うようになりました。

平日に行われている学校公開は、働いている方にとっては、なかなか参加しにくいですね。この土曜授業のおかげで、お子さんの学校での姿を見られるようになった方もいらっしゃるの

ではないでしょうか。また、近ごろ、人と人のつながりが薄れてきてしまっている中で、子どもたちが地域の方と触れ合える内容の授業を取り入れているところもうれしいですね。

現代の子どもたちは、想像力や、危険なことから身を守る力が乏しいと聞いたことがあります。ぜひ、これらの力を身に付けられるような授業も取り入れてほしいです。

まだ始めて数か月、これからが楽しみです。

